
魅力ある十日町市立中学校づくりに向けた
児童生徒アンケート
< 結果（速報） >

令和8年1月26日

十日町市教育委員会教育文化部
教育総務課・学校教育課

Contents

新しい中学校づくりアンケート

1. 目的	2p
2. 対象	2p
3. 内容	3p
4. 実施方法等	3p
5. 回答者数	4p
6. アンケート結果	5p
7. アンケート結果の主なポイント	29p
8. アンケート総括	30p

実施概要

1. 目的

十日町市では、令和16年度(2034年度)を目標とする中学校の再編に向けて、将来の学校のあり方を検討しています。

本アンケートは、「新しい中学校づくりアンケート」と題し、将来を担う小・中学生の視点や思いを把握し、10年後・30年後を見すえた魅力ある中学校づくりの基礎資料とすることを目的とし、教育環境整備や教育方針の策定に反映することを目指して実施しました。

2. 対象

十日町市立小学校・中学校・ふれあいの丘支援学校に在籍する児童・生徒(提出は任意)

※学年等に応じて、分かりやすく表現を変えて設問文を設定。(別紙1p)

- 実施区分
- ①小学校1・2年生
 - ②小学校3-6年生
 - ③中学生

3. 内容

本アンケートは、児童・生徒が将来の学校生活を想像しながら、自分の考えを答えられるよう、回答については、選択式または自由記述式として実施しました。

設問は以下のテーマを中心に構成

- ・現在の学校生活の満足度
- ・将来なりたい人物像と夢や職業
- ・中学校でやりたいことや求める学習スタイル
- ・学びを支える支援や地域との関わり
- ・新しい学校にあつたらいいものや「理想の学校」の姿

4. 実施方法等

(1)実施形態

- ①学校単位で一斉実施
- ②オンラインによる回答
- ③回答は無記名。学校名・学年のみ記述(個人が特定されないよう配慮)

(2)実施時期

令和7年12月(学校別に実施)

5. 回答者数

(1)回答者

区分	回答学校数	回答者数	全児童生徒数	回答率
小学1・2年生	17校	507人	549人	92.3%
小学3-6年生	17校	1,219人	1,388人	87.8%
中学生	11校	804人	991人	81.1%
合計		2,530人	2,928人	86.4%

6. アンケート結果

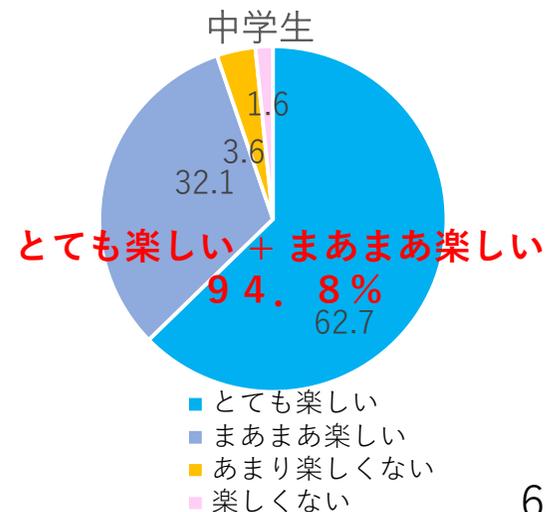
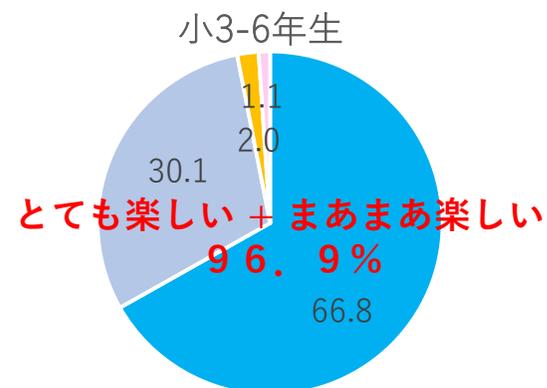
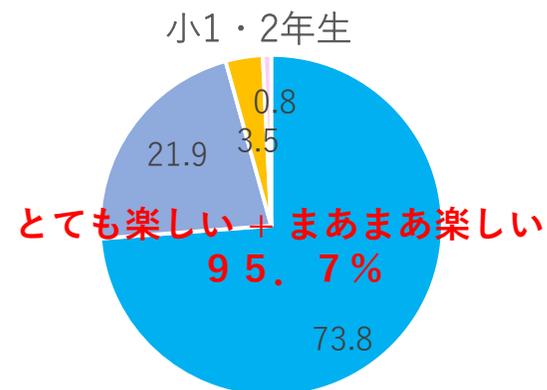
設問1(満足度)	: あなたの学校生活は楽しいですか?	6p
設問1'(満足度の内容)	: 学校のどんなところが楽しいですか? または、楽しくないですか?	7p
設問2(将来像、夢)	: あなたがなりたい人物像を教えてください(2つまで選択可)	11p
設問3(進路)	: 将来の夢やなりたい職業を教えてください(2つまで選択可)	13p
設問4(学校への目的)	: あなたが、学校でやりたいことは何ですか?(2つまで選択可)	15p
設問5(学習内容)	: あなたが、学校でどんな学習や授業をしたいですか?(2つまで選択可)	17p
設問6(学習形態)	: あなたは、学校でどんな環境が理想ですか?(2つまで選択可)	19p
設問7(サポート)	: あなたは、学校にどんなサポートがあるとうれしいですか?(2つまで選択可)	21p
設問8(設備・施設)	: あなたは、新しい学校に何があるといいですか?(自由記述)	23p
設問9(地域)	: あなたは、地域の人とどんな活動してみたいですか?(2つまで選択可)	25p
設問10(総括)	: あなたにとって「理想の学校」とは?(自由記述)	27p

(小学3—6年生、中学生のみ実施)

設問1(満足度):あなたの学校生活は楽しいですか？

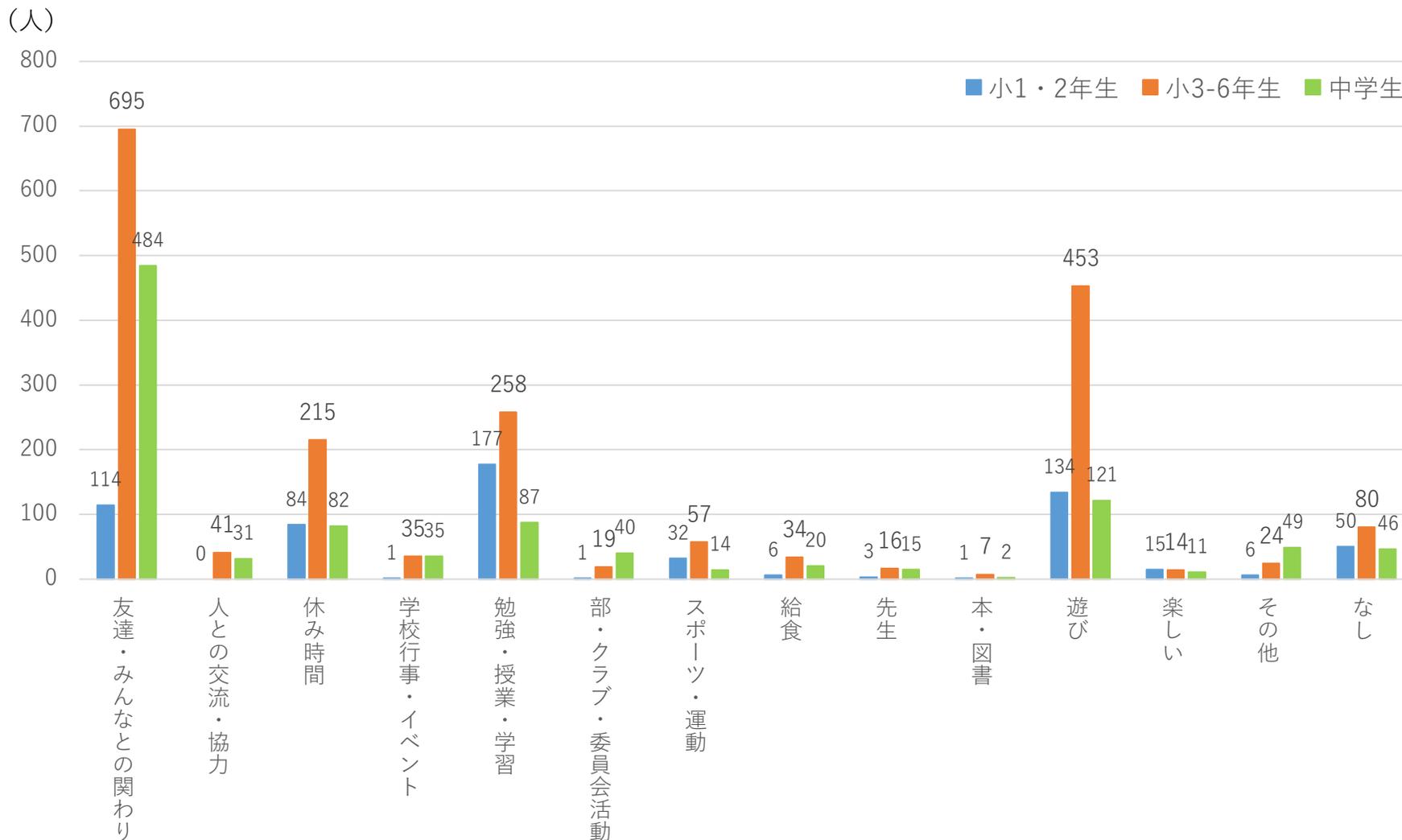
(人、%)

区分	とても楽しい	まあまあ楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	合計
小学 1・2年生	374	111	18	4	507
	485		22		
	95.7%		4.3%		
小学 3-6年生	814	367	25	13	1,219
	1,181		38		
	96.9%		3.1%		
中学生	504	258	29	13	804
	762		42		
	94.8%		5.2%		
合計	1,692	736	72	30	2,530
	2,428		102		
	96.0%		4.0%		



設問1‘(満足度の内容):学校のどんなところが楽しいですか？または、楽しくないですか？(自由記述)

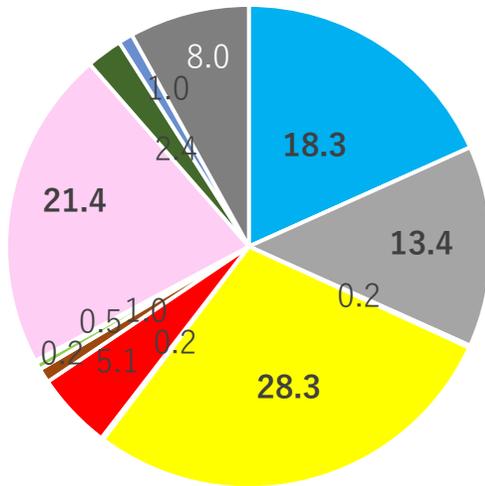
①楽しいこと <人数>



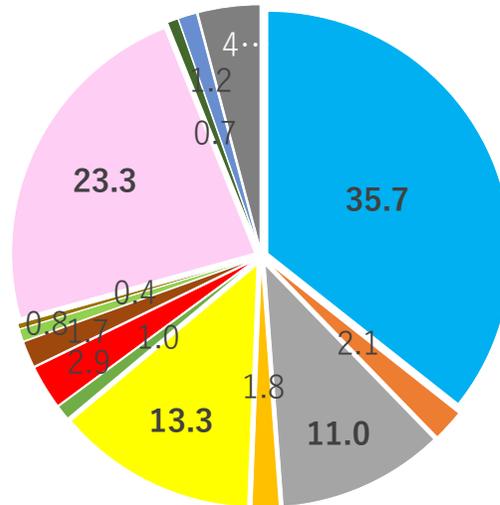
設問1'：(満足度の内容)学校のどんなところが楽しいですか？または、楽しくないですか？(自由記述)

①楽しいこと <意見の割合(%)>

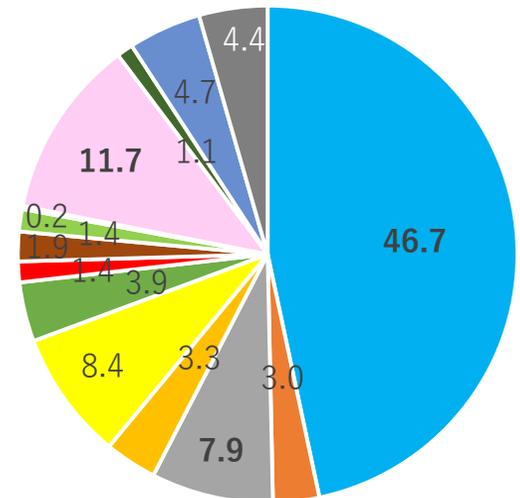
小1・2年生



小3-6年生



中学生



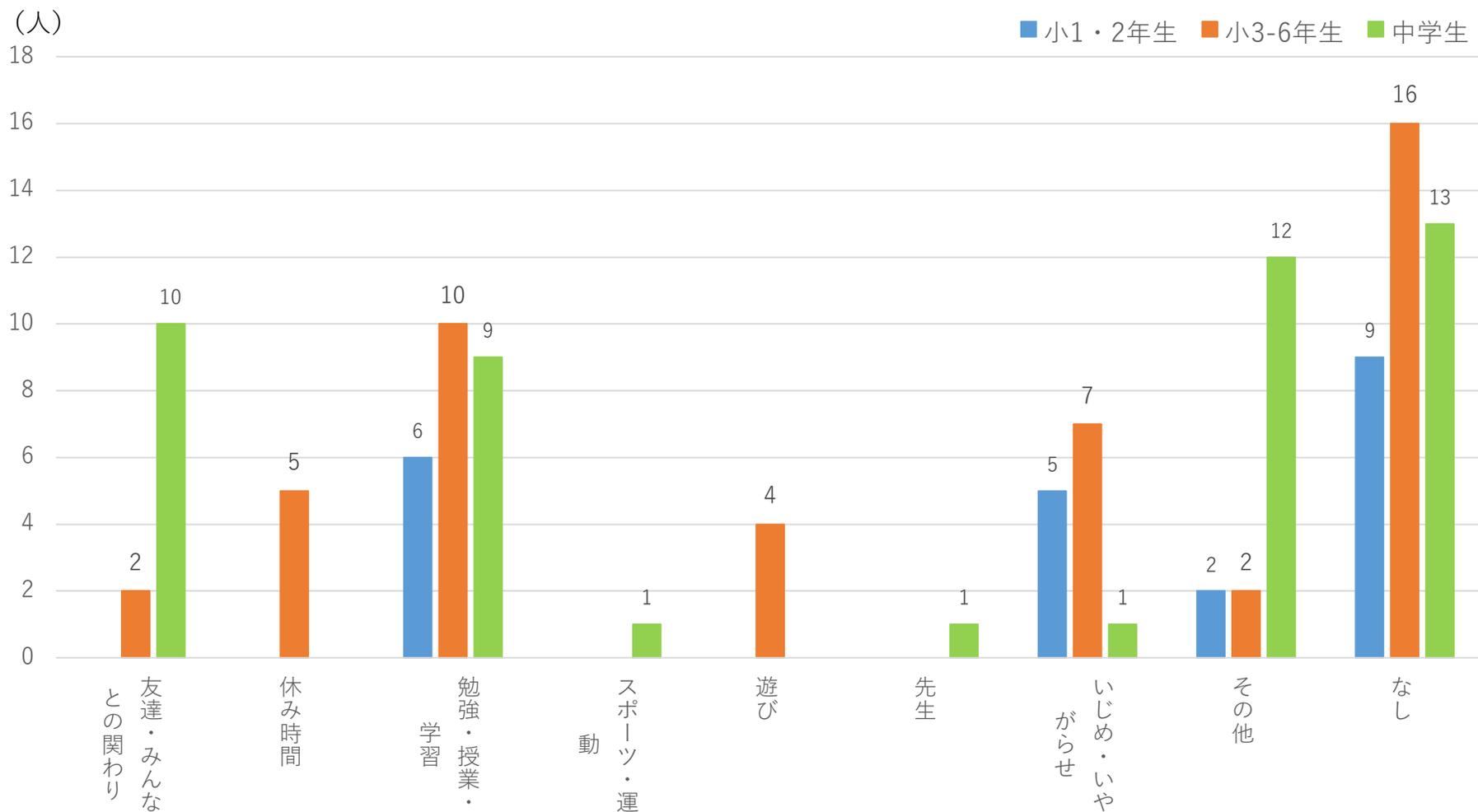
- 友達・みんなとの関わり
- 休み時間
- 勉強・授業・学習
- スポーツ・運動
- 先生
- 遊び
- その他
- 人との交流・協力
- 学校行事・イベント
- 部・クラブ・委員会活動
- 給食
- 本・図書
- 楽しい
- なし

学校が「楽しい」理由として、「友達・みんなとの関わり」の割合が学年が上がるにしたがって高くなっています。友人関係など親和性のある学校づくりを進めることが「楽しい学校」づくりに資すると考えられます。

また、「勉強・授業・学習」についても一定数で学校が楽しい理由となっており、充実した学習体制を構築することが重要であると考えられます。

設問1 '(満足度の内容):学校のどんなところが楽しいですか？または、楽しくないですか？(自由記述)

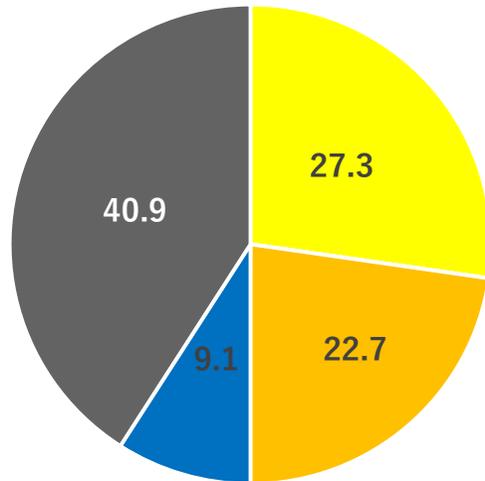
②楽しくないこと <人数>



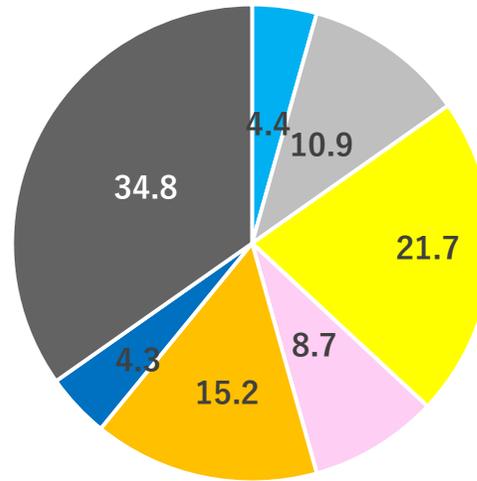
設問1‘(満足度の内容):学校のどんなところが楽しいですか?または、楽しくないですか?(自由記述)

②楽しくないこと <意見の割合(%)>

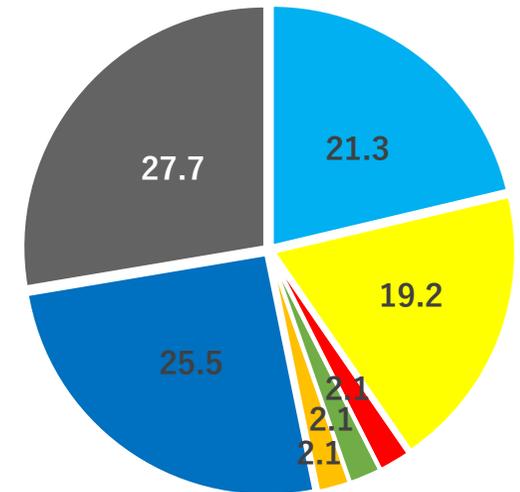
小1・2年生



小3-6年生



中学生



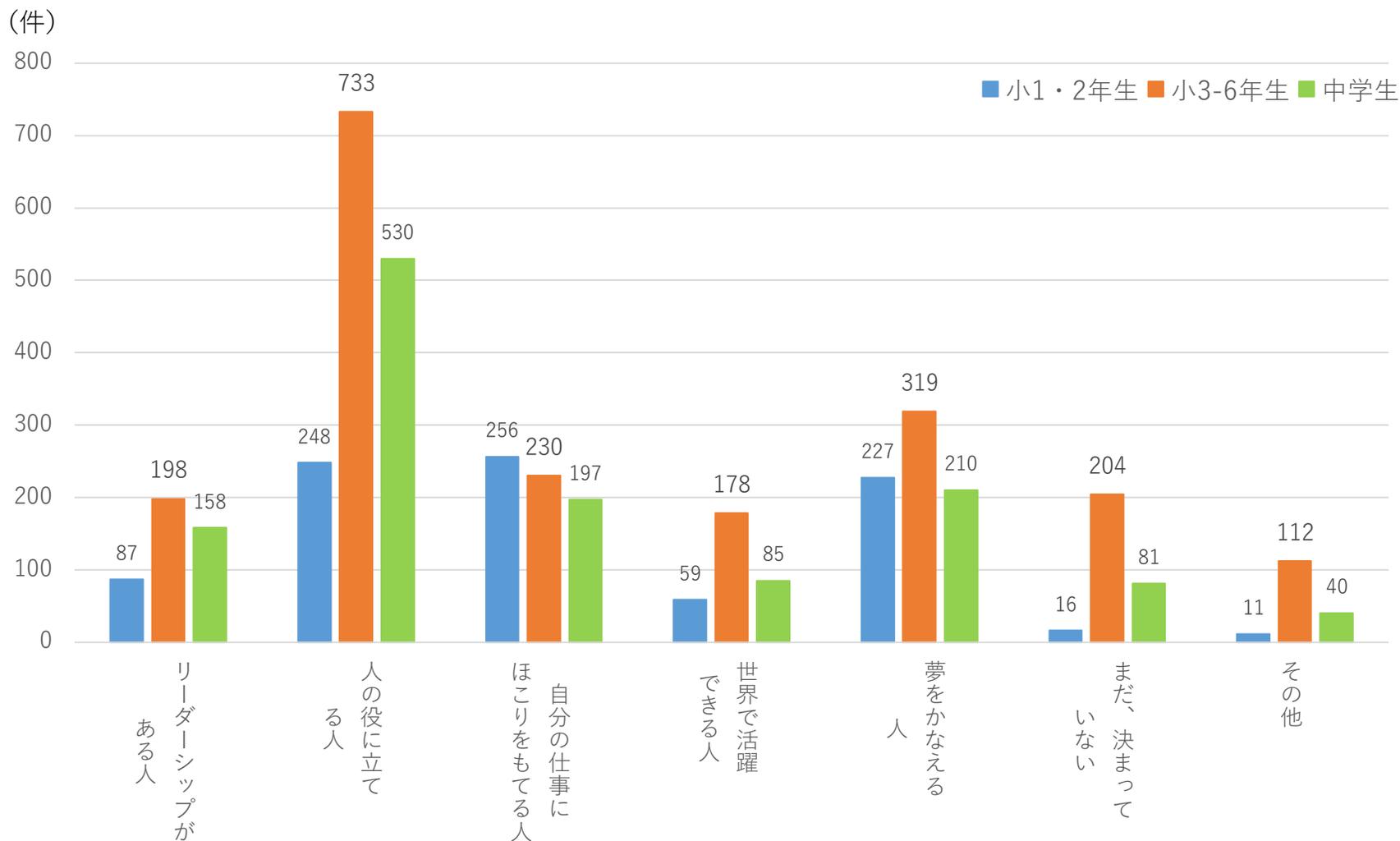
- 友達・みんなとの関わり
- 勉強・授業・学習
- 遊び
- いじめ・いやがらせ
- なし
- 休み時間
- スポーツ・運動
- 先生
- その他

学校が「楽しくない」理由としては、中学生においては「友達・みんなとの関わり」が多くなっています。また、小学生においては「いじめ・いやがらせ」が多く、学校における親和性のある体制づくりを進めることで、楽しい学校づくりにつながると考えられます。

一方で、「勉強・授業・学習」については、どの学年においても高くなっていることから、学校における授業・学習体制の充実が重要となっています。

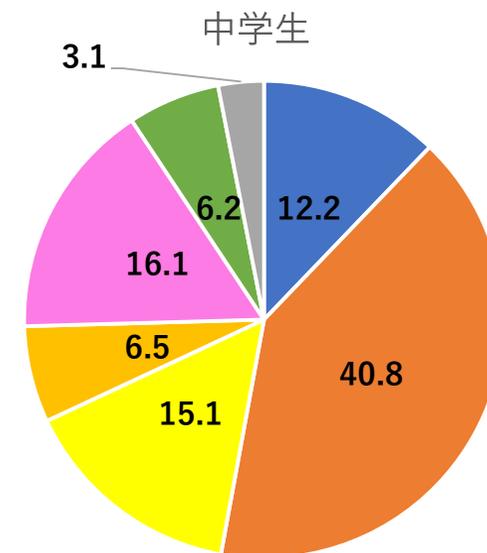
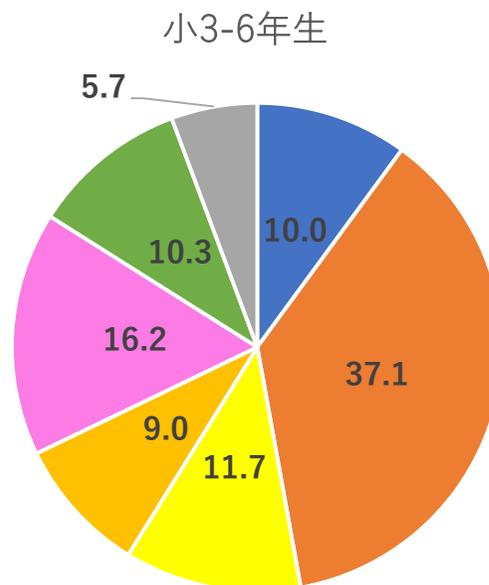
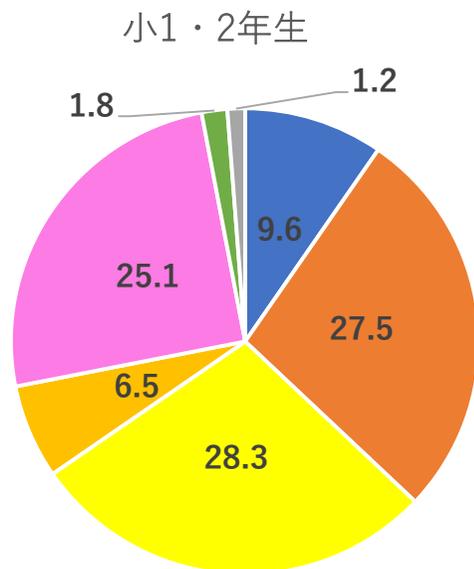
設問2(将来像、夢):あなたがなりたい人物像を教えてください(2つまで選択可)

< 意見数 >



設問2(将来像、夢):あなたがなりたい人物像を教えてください(2つまで選択可)

< 意見の割合 (%) >



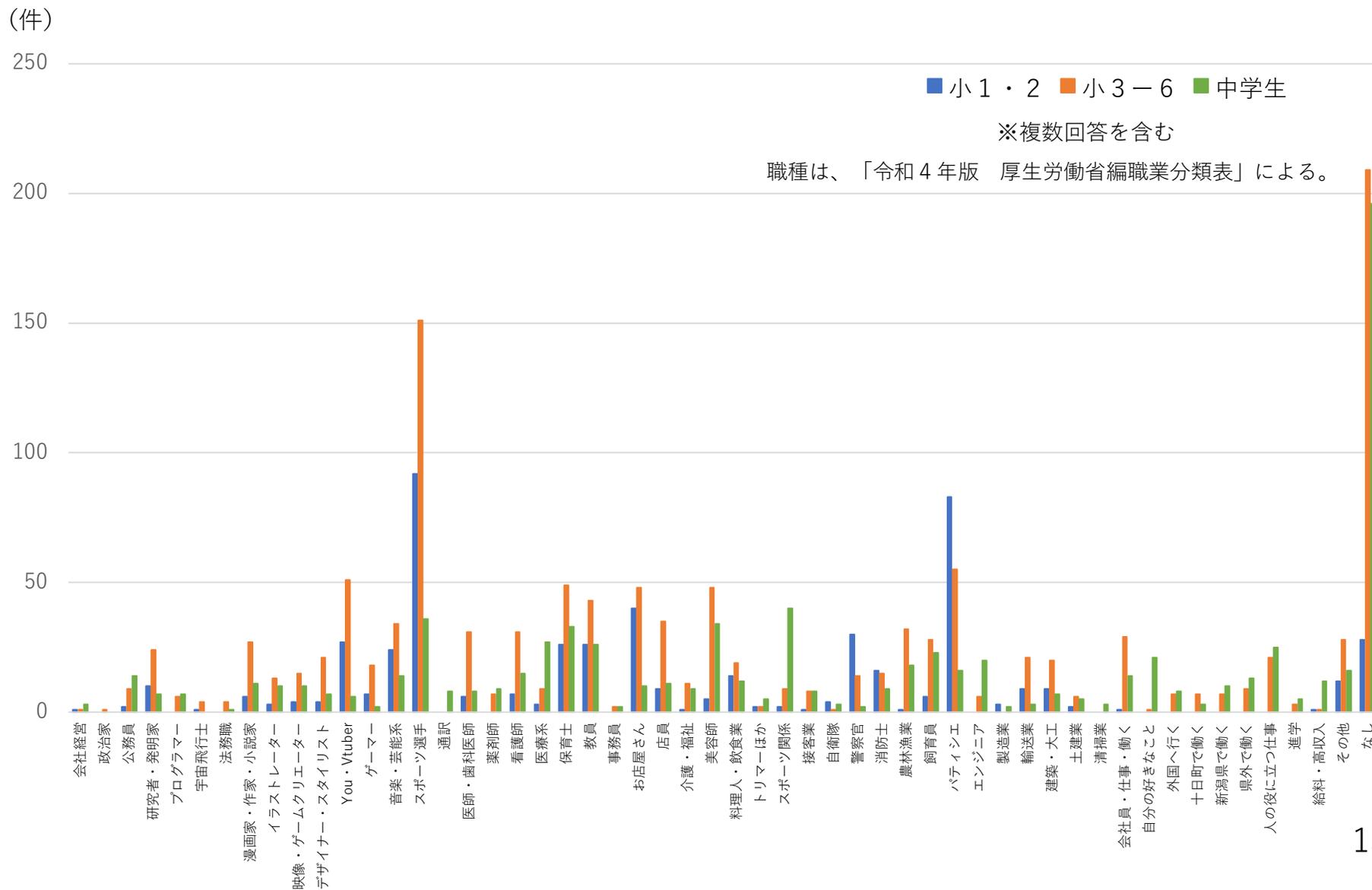
- リーダーシップがある人
- 自分の仕事にほこりをもてる人
- 夢をかなえる人
- その他
- 人の役に立てる人
- 世界で活躍できる人
- まだ、決まっていない

なりたい人物像としては、学年が上がるにしたがい、「リーダーシップがある人」、「人の役に立てる人」の割合が高くなっています。児童生徒が社会と関わる機会が多くなることに伴い、人との関係性を重視しているものと考えられることから、今後もコミュニケーション能力等の社会性を培う教育を推進していくことが求められます。

また、「夢をかなえる人」の割合が小学3-6年生以降、減少していることから、様々な経験を積む中で、自らの将来像を描ける機会の創出が必要であると考えられます。

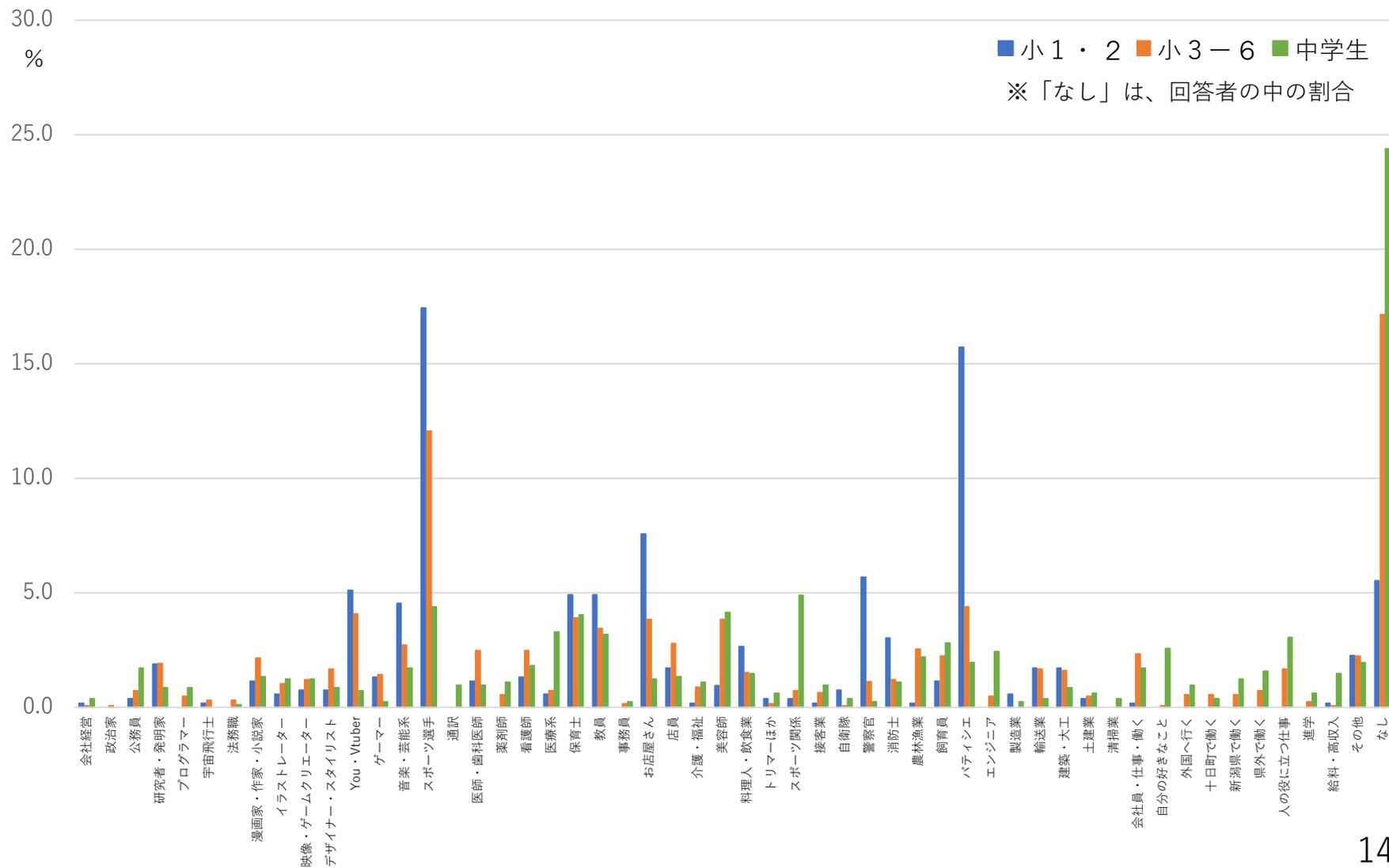
設問3(進路): 将来の夢やなりたい職業を教えてください(自由記述)

<意見数> (詳細「別紙4 p」)



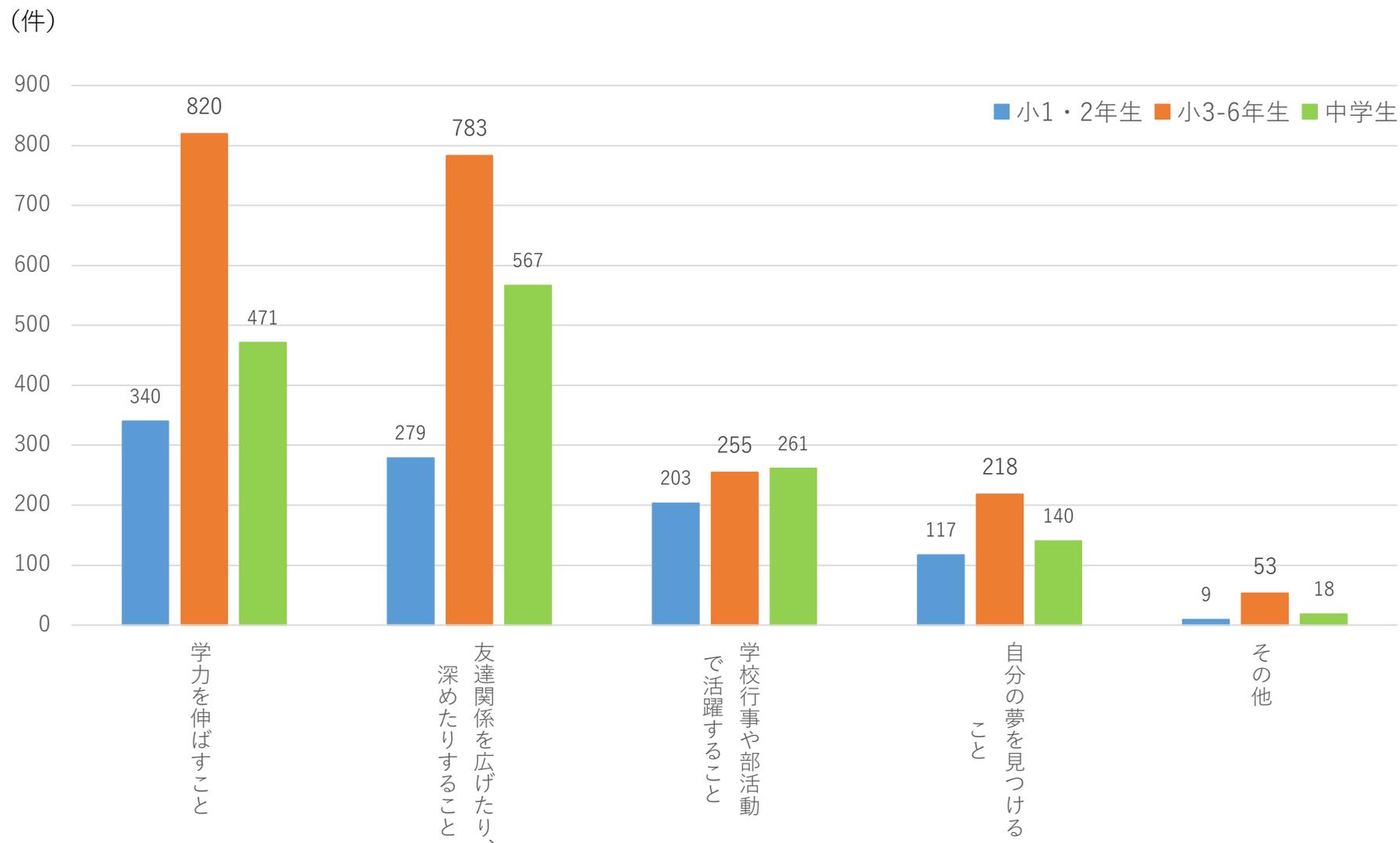
設問3(進路): 将来の夢やなりたい職業を教えてください(自由記述)

< 意見の割合 (%) >



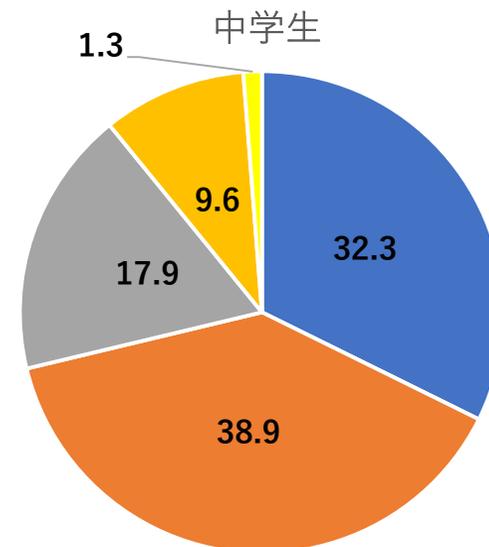
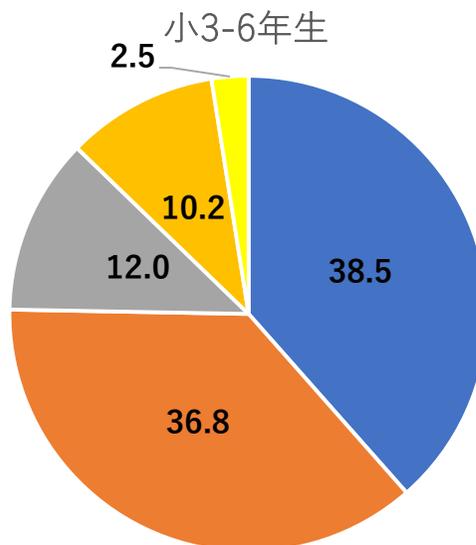
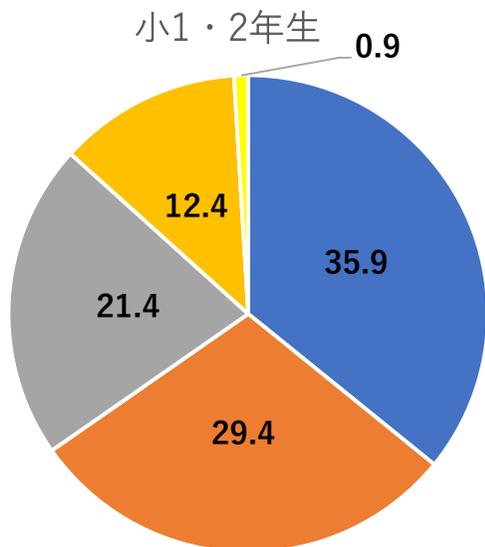
設問4(学校への目的):あなたが、学校でやりたいことは何ですか？(2つまで選択可)

<意見数>



設問4(学校への目的):あなたが、学校でやりたいことは何ですか？(2つまで選択可)

< 意見の割合 (%) >



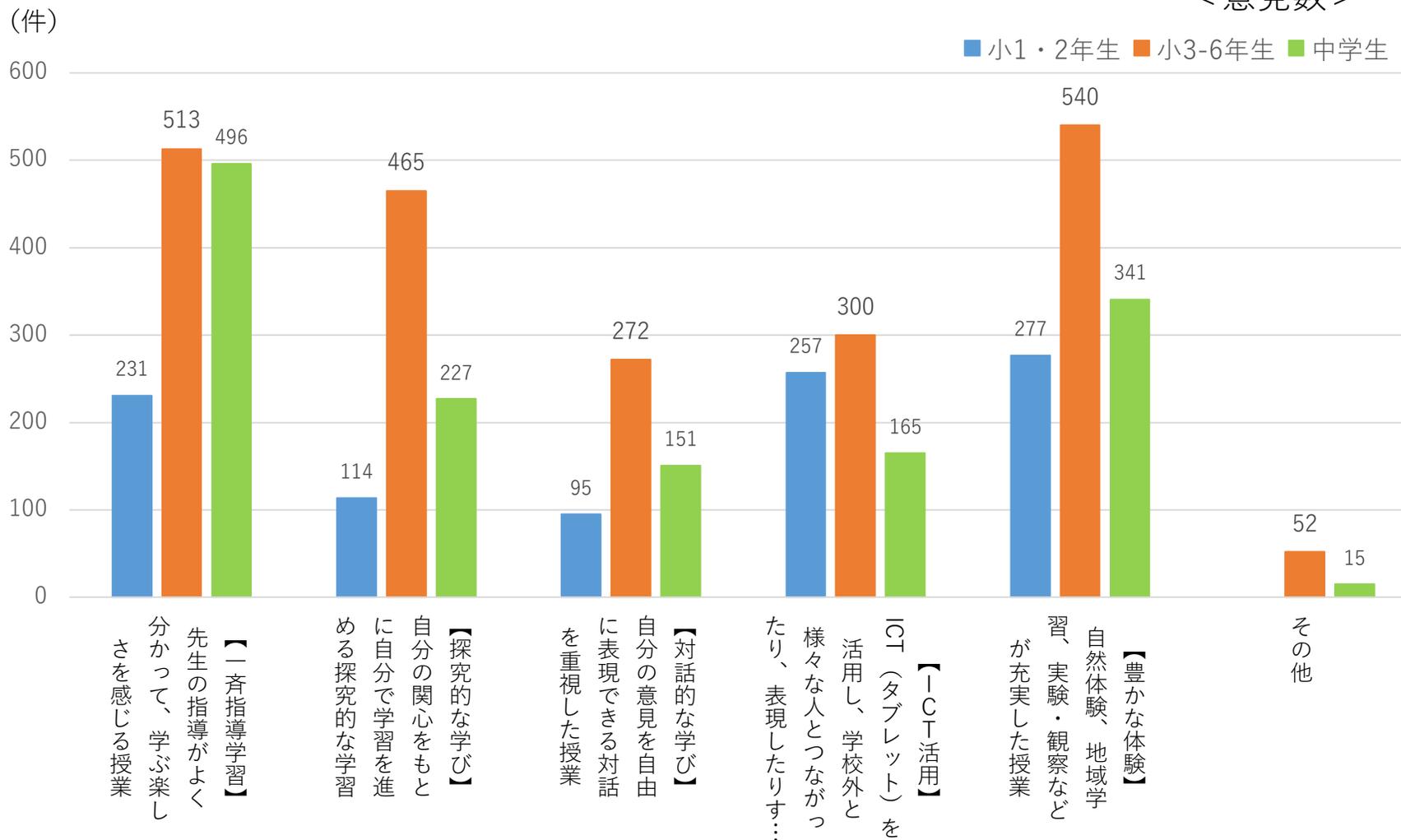
- 学力を伸ばすこと
- 学校行事や部活動で活躍すること
- その他
- 友達関係を広げたり、深めたりすること
- 自分の夢を見つけること

中学生においては、「友達関係を広げたり、深めたりすること」が約4割に及び学校生活における友人関係を重要視していることがうかがえます。

また、「学力を伸ばすこと」が、どの学年においても3割以上を占めており、学ぶ意欲を高める充実した学習環境を整備することで学力の向上につながれると考えます。

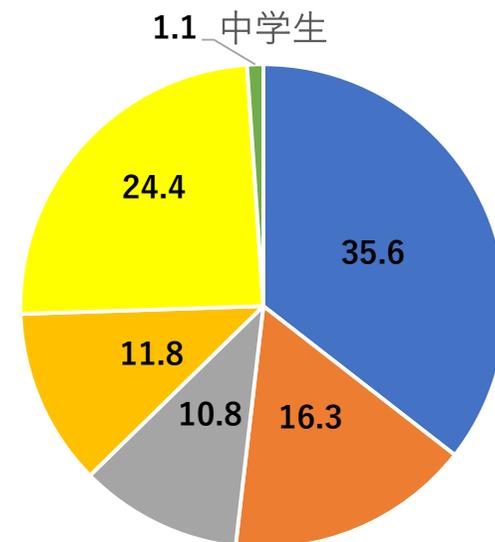
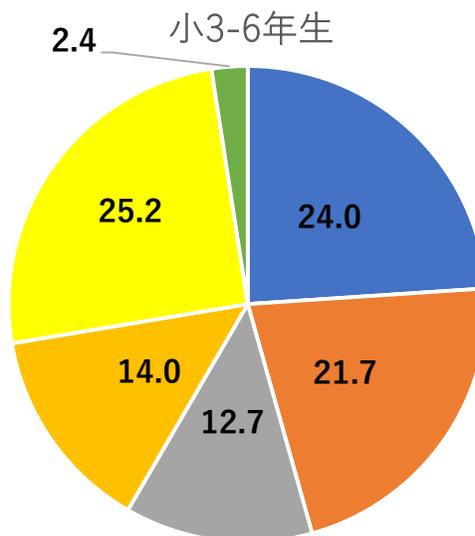
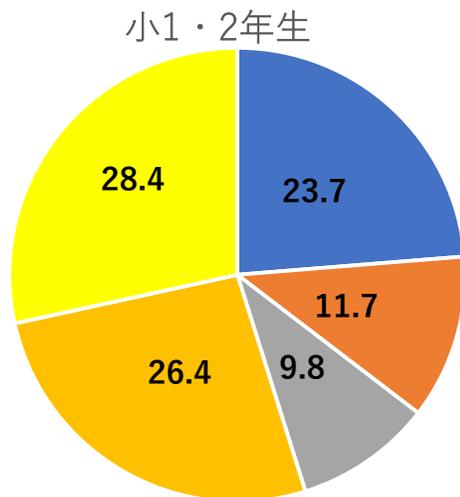
設問5(学習内容):あなたが、学校でどんな学習や授業をしたいと思いますか？(2つまで選択可)

<意見数>



設問5(学習内容):あなたが、学校でどんな学習や授業をしたいと思いますか？(2つまで選択可)

<意見の割合(%)>



■ 【一斉指導学習】
先生の指導がよく分かって、学ぶ楽しさを感じる授業

■ 【探究的な学び】
自分の関心をもとに自分で学習を進める探究的な学習

■ 【対話的な学び】
自分の意見を自由に表現できる対話を重視した授業

■ 【ICT活用】
ICT(タブレット)を活用し、学校外と様々な人とつながったり、表現したりする授業

■ 【豊かな体験】
自然体験、地域学習、実験・観察などが充実した授業

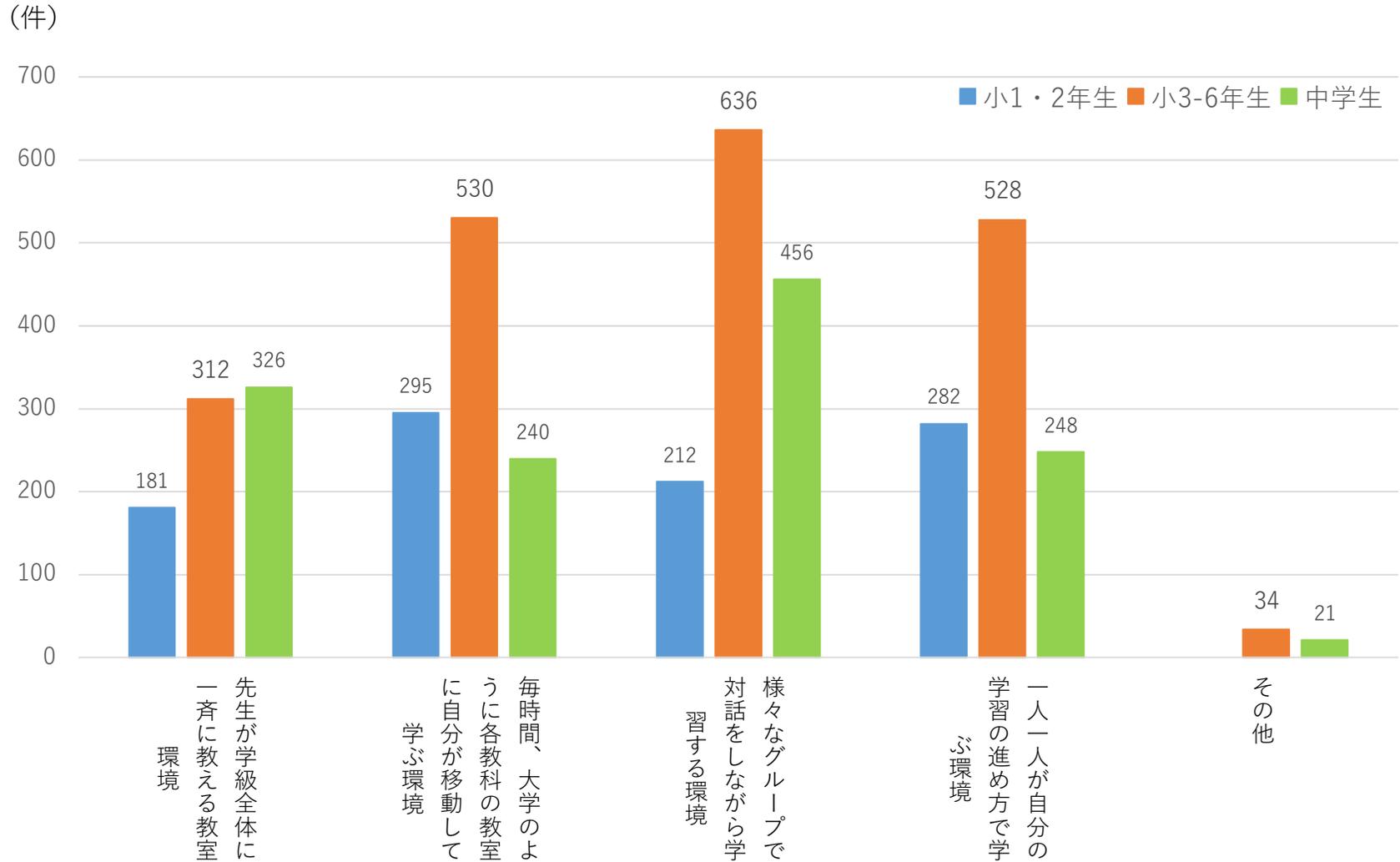
■ その他

中学生においては、「一斉学習指導」による学習体制を求める意見が一定数を占めていることから、学力向上に向けて、専門的な教員による指導体制の確保が重要であると考えられます。

現在の学習指導要領において進められる「探究的な学び」、「対話的な学び」も一定割合のニーズがあることから、学習指導に係る専門的な知識と学び方の工夫が求められます。

設問6(学習形態):あなたは、学校でどんな環境が理想ですか？(2つまで選択可)

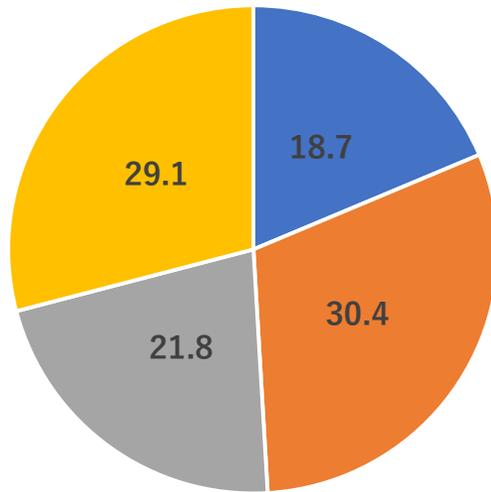
< 意見数 >



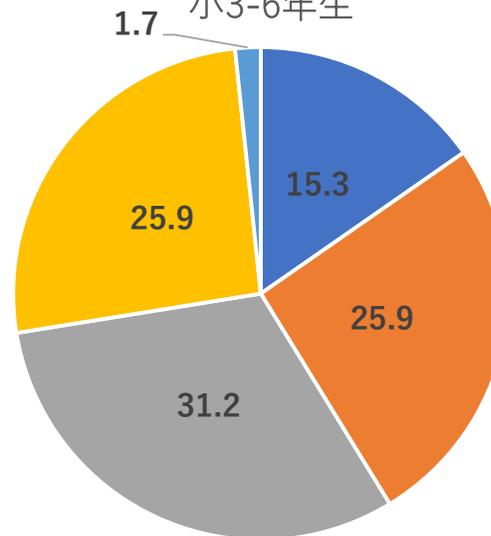
設問6(学習形態):あなたは、学校でどんな環境が理想ですか？(2つまで選択可)

< 意見の割合 (%) >

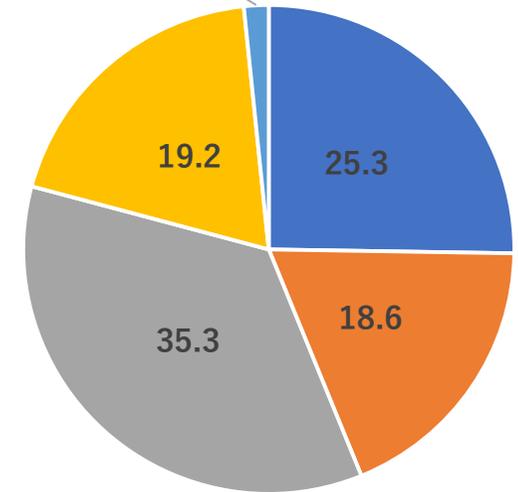
小1・2年生



小3-6年生



中学生



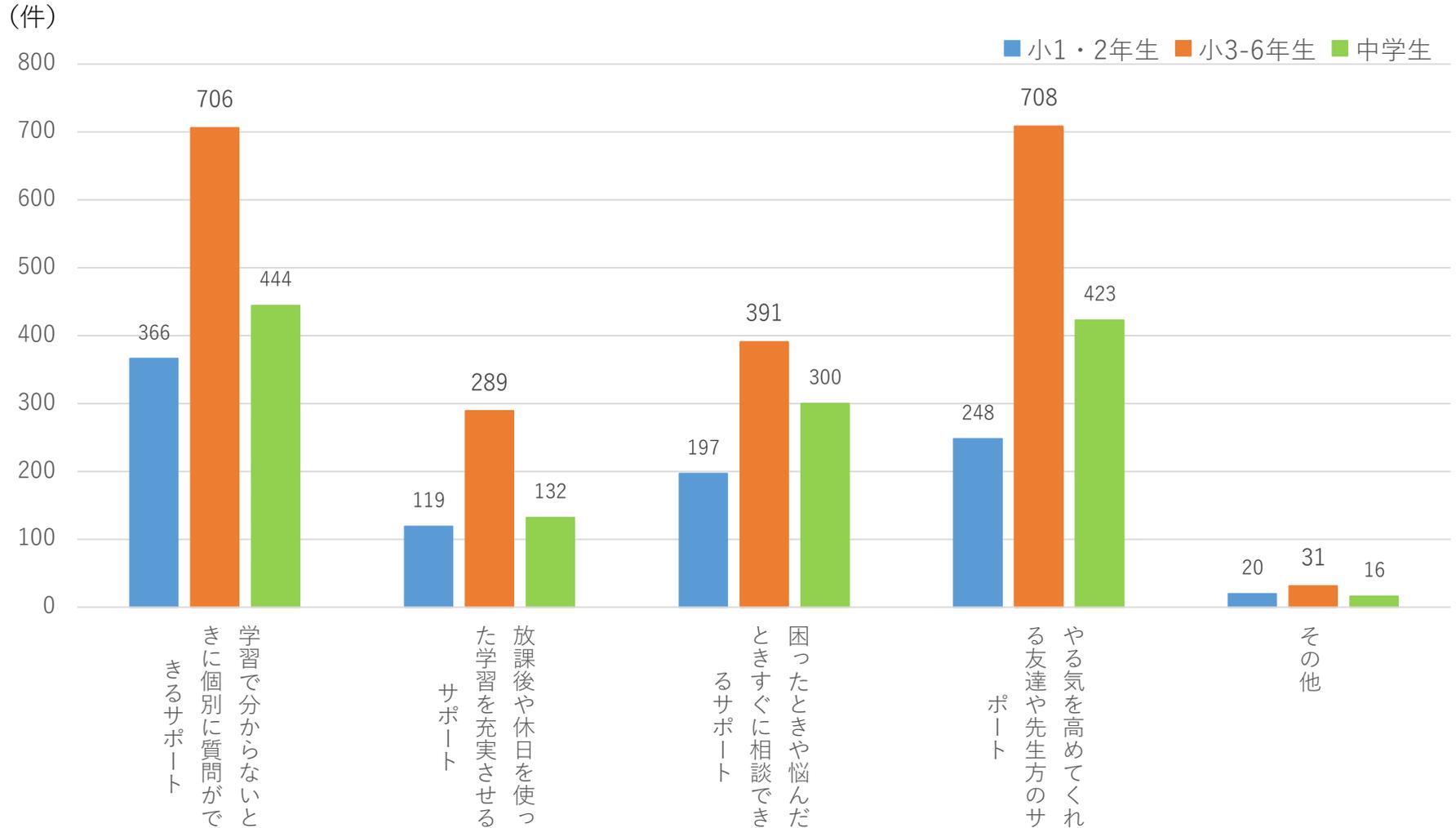
- 先生が学級全体に一斉に教える教室環境
- 毎時間、大学のようにならぶ教室に自分が移動して学ぶ環境
- 様々なグループで対話をしながら学習する環境
- その他

中学生においては、「グループで対話しながら学習する環境」を求める割合が高く、友だち関係を深める中で対話的な学習スタイルを行うことで、自分たちで考え出す力が培えるものと考えられます。

また、先生による一斉指導が求められており、専門的な教員による充実した指導体制の確保が重要であると考えます。

設問7(サポート):あなたは、学校にどんなサポートがあるとうれしいですか？(2つまで選択可)

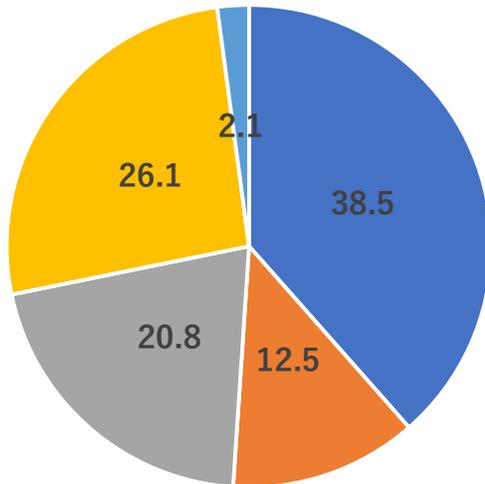
< 意見数 >



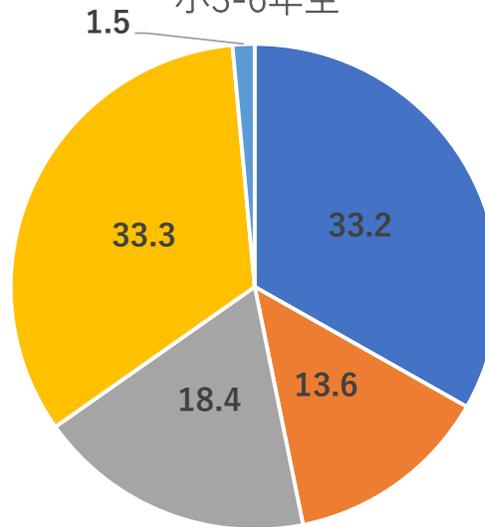
設問7(サポート):あなたは、学校にどんなサポートがあるとうれしいですか？(2つまで選択可)

<意見の割合(%)>

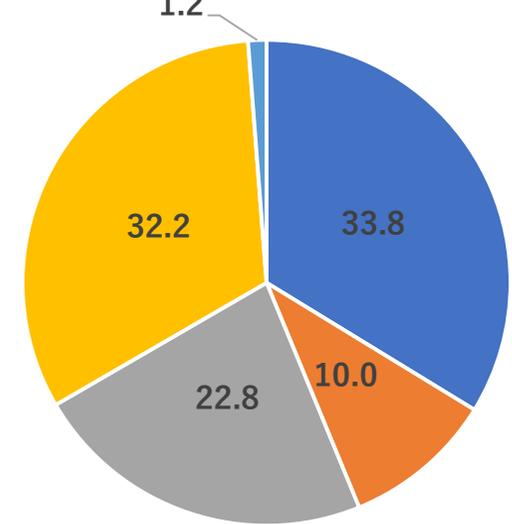
小1・2年生



小3-6年生



中学生



- 学習で分からないときに個別に質問ができるサポート
- 放課後や休日を使った学習を充実させるサポート
- 困ったときや悩んだときすぐに相談できるサポート
- やる気を高めてくれる友達や先生方のサポート
- その他

学習でわからないことや困ったとき悩んだときにすぐに相談できる環境を求める割合が高くなっています。経験豊かな複数教員によるサポートの重要性がうかがえます。一方で、「やる気を高めてくれる友だちや先生のサポート」も求められていることから、将来の目標や夢の実現に向けて成長できるよう、多くの人との関わりの中で支え合える体制を構築できることが重要であると考えられます。

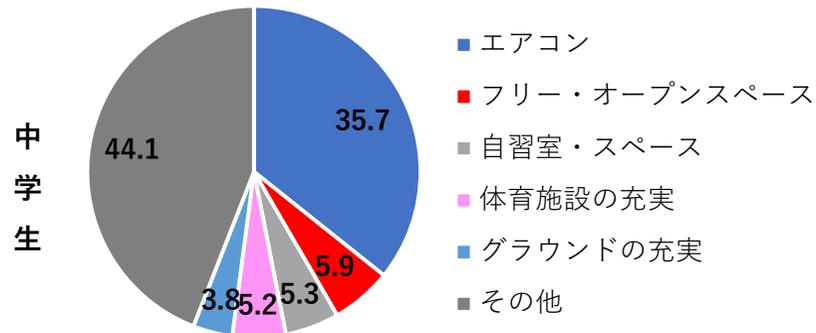
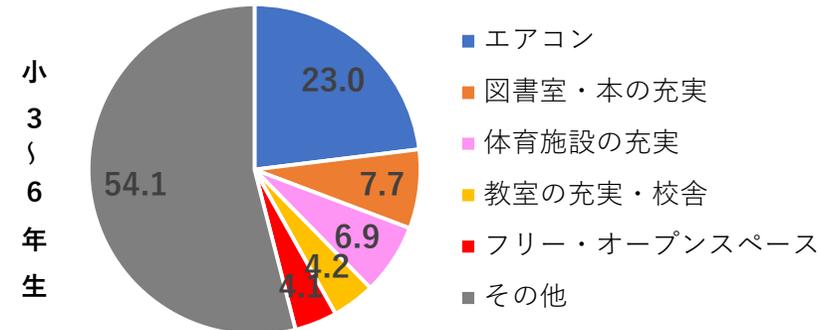
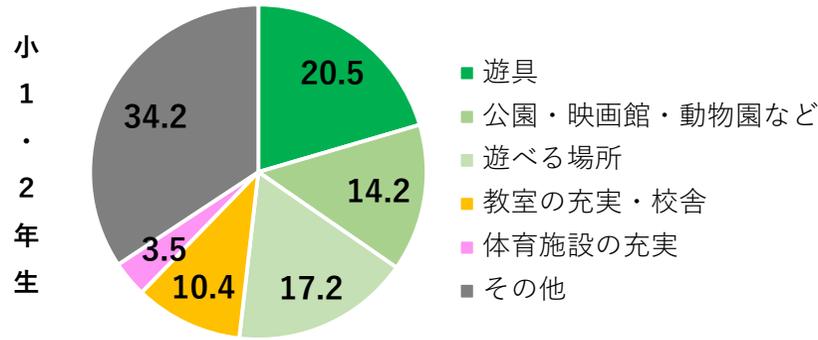
設問8(設備・施設):あなたは、新しい学校に何があるといいですか?(自由記述)

(詳細「別紙6p」)

学年	施設・設備	件数	割合(%)	主な内容
小1・2	遊具	118	20.5	フワフワドーム(48)、Switchなど
	公園・映画館・動物園など	82	14.2	映画館(61)、遊園地公園(4)
	遊べる場所	99	17.2	ゲームセンター(27)、遊び場(26)など
	教室・校舎の充実	60	10.4	きれいな教室(24)、きれいな学校など
	体育施設の充実	20	3.5	広い体育館(6)、種目別体育館など
	その他	198	34.2	
	合計	577	100.0	
小3・6	エアコン	402	23.0	体育館(392)、廊下など
	図書室・本の充実	135	7.7	たくさんの図書(76)、明るく静かな図書室など
	体育施設の充実	121	6.9	広い体育館(63)、種目別体育館など
	教室の充実・校舎	73	4.2	広い教室(45)、明るい教室など
	フリー・オープンスペース	72	4.1	
	その他	942	54.0	
	合計	1,745	100.0	
中学生	エアコン	326	35.7	体育館(274)、廊下など
	フリー・オープンスペース	54	5.9	
	自習室・スペース	48	5.3	
	体育施設の充実	47	5.2	広い体育館(14)、種目別体育館など
	グラウンドの充実	35	3.8	野球場(7)、陸上競技場(7)、広いグラウンドなど
	その他	402	44.1	
	合計	912	100.0	

設問8(設備・施設):あなたは、新しい学校に何があるといいですか？(自由記述)

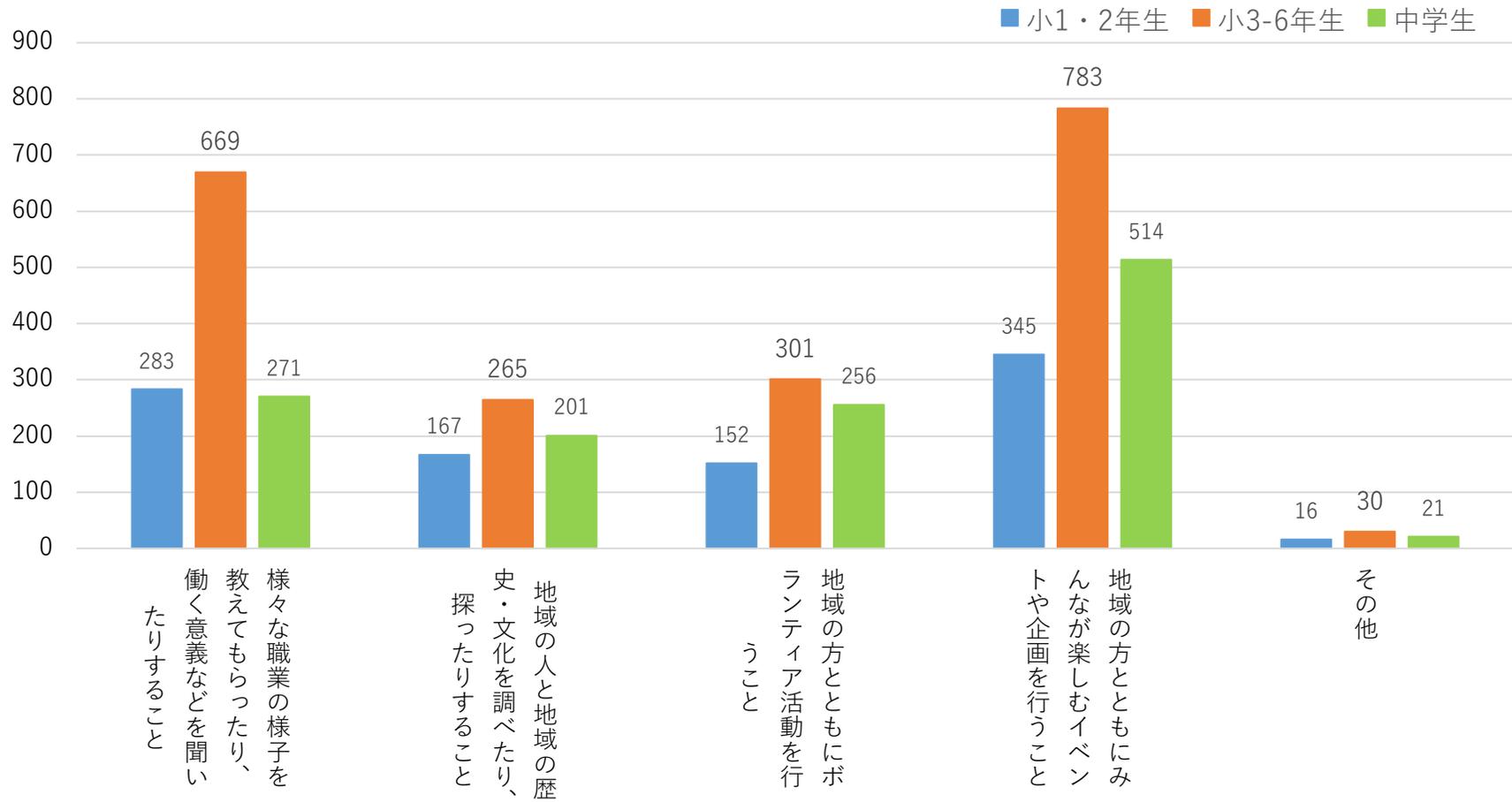
< 意見の割合 (%) >



学校環境の充実では、多くが体育館への空調設備の導入を求めています。併せて、多くの部活動等が実施できる広い体育館の整備も求められています。一方で、友人や学年を超えた児童生徒とのコミュニケーション等を深めるためのフリースペース・オープンスペースも求められており、設問1及び4にあるように友人関係を深めるためにも、これらのスペースの確保が重要であると考えます。

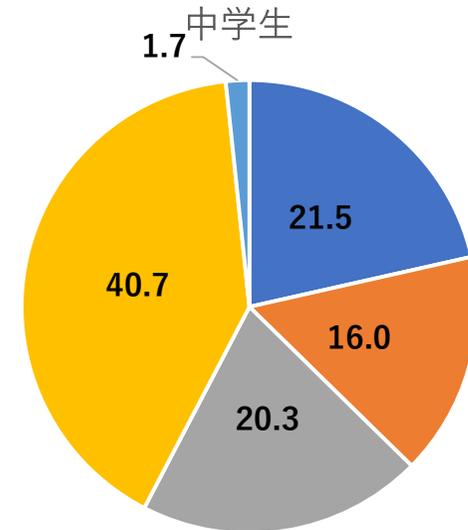
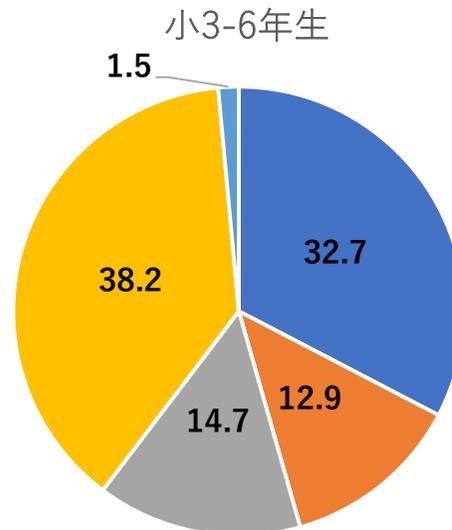
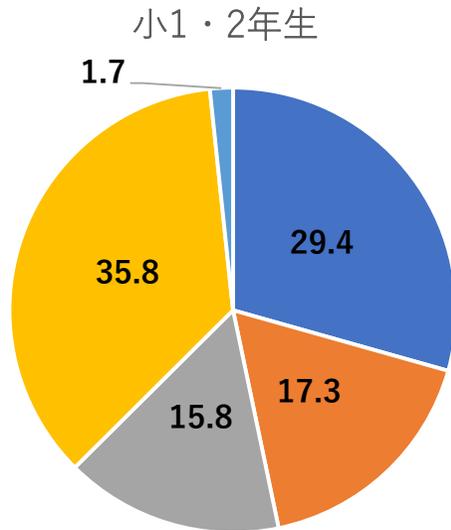
設問9(地域):あなたは、地域の人とどんな活動をしてみたいですか？(2つまで選択可)

< 意見数 >



設問9(地域):あなたは、地域の人とどんな活動をしてみたいですか？(2つまで選択可)

<意見の割合(%)>



- 様々な職業の様子を教えてください、働く意義などを聞いたりすること
- 地域の方とともにボランティア活動を行うこと
- 地域の方とともにみんなが楽しむイベントや企画を行うこと
- その他
- 地域の人と地域の歴史・文化を調べたり、探ったりすること

どの学年においても、「地域の方とともに楽しむイベントや企画を行うこと」の割合が高くなっています。また、地域の職業の様子や働く意義について学ぶことも重要視されており、コミュニティ・スクールや地域協働活動等により、地域文化の継承活動や活性化活動を行えるよう、学校と地域との深い関係の構築が重要であると考えます。

設問10(総括):あなたにとって「理想の学校」とは？(自由記述)

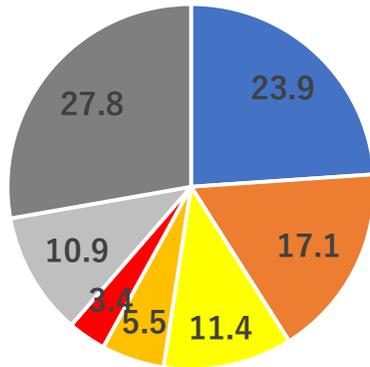
(詳細「別紙8p」)

学年	「理想の学校」とは	件数	割合 (%)	主な関連内容
小 3 ～ 6 年 生	みんなが仲の良い学校	397	23.9	みんなが仲よし(393)など
	いろいろなことが相談でき、楽しく勉強ができる学校	284	17.1	勉強、学習(179)など
	明るく元気があり楽しく過ごしやすい学校	189	11.4	楽しい学校(116)、明るい(40)など
	いじめや不登校がない学校	92	5.5	いじめ・嫌がらせがない(82)など
	快適・過ごしやすい学校	56	3.4	施設・環境の充実(52)
	その他	181	10.9	やりたい部活がある など
	なし	461	27.8	
	合計	1,660	100.0	
中 学 生	みんなが仲の良い学校	327	26.5	みんなが仲よし(294)、友人関係など
	明るく元気があり楽しく過ごしやすい学校	247	20.0	楽しい学校(150)、明るい(38)など
	いろいろなことが相談でき、楽しく勉強ができる学校	114	9.2	勉強、学習(73)、先生との距離が近いなど
	自分の意見や個性が発揮でき自立して成長できる学校	52	4.2	自分の力を発揮できる(49)など
	みんなが意見を出し合い協力したり交流できる学校	50	4.1	みんなが意見を言い合える(34)など
	その他	139	11.3	いじめや不登校がない(47)など
	なし	305	24.7	
	合計	1,234	100.0	

設問10(総括):あなたにとって「理想の学校」とは？(自由記述)

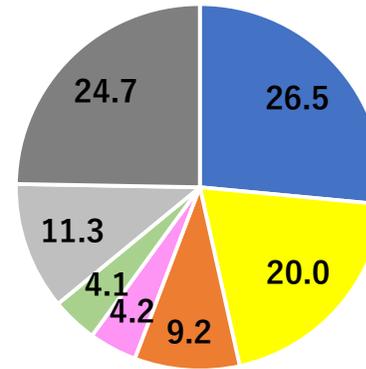
<意見の割合(%)>

小3～6年生



- みんなが仲の良い学校
- いろいろなことが相談でき、楽しく勉強ができる学校
- 明るく元気があり楽しく過ごしやすい学校
- いじめや不登校がない学校
- 快適・過ごしやすい学校
- その他
- なし

中学生



- みんなが仲の良い学校
- 明るく元気があり楽しく過ごしやすい学校
- いろいろなことが相談でき、楽しく勉強ができる学校
- 自分の意見や個性が発揮でき自立して成長できる学校
- みんなが意見を出し合い協力したり交流できる学校
- その他
- なし

児童生徒が「理想とする学校」として、「みんなが仲の良い学校」が求められています。みんなが相談したり協力したりして物事を成し遂げることで、楽しい学校生活を送ることができることにつながると考えられます。また、明るい雰囲気作りや何かあったら相談できる体制も求められていることから、学習や生活面など専門的で広く支援できる体制の確立が重要となっています。

7. アンケート結果の主なポイント

アンケート全般をとおして

- ・学校生活の満足度には、「友人関係」と「学習・授業」が大きく影響
- ・学年が上がるほど、友人関係の重要性が高まる
- ・一方で、友人関係に起因する悩みも見られ、安心できる学校環境づくりが必要

学習・指導体制について

- ・学力向上への関心は全学年で高い
- ・中学生を中心に、専門的な教員による一斉指導を求める声が多い
- ・体験をとおした学びやグループによる対話的な学び、探究的な学びのニーズも一定数あり、柔軟な授業体制の構築が必要

人材育成・支援体制

- ・学年が上がるにつれ、「人の役に立つ」「リーダーシップのある」人物像を志向
- ・将来の夢を描く機会の充実が課題
- ・学習・生活・人間関係を支える複数教員による相談体制が求められている

施設・環境面

- ・体育館の空調整備、広い活動空間への要望が多い
- ・学年を超えた交流ができるフリースペースへのニーズが高い

8. アンケート総括

本アンケート結果から、児童生徒にとって学校生活の充実には、「友人関係をはじめとする人との関わり」と「学習・授業の充実」が重要な要素であることが確認されました。

学校生活が「楽しい」と感じる要因として、学年が上がるにつれて友人関係の割合が高まる一方、友人関係に起因する悩みや不安も一定数見られることから、安心して過ごせる親和性の高い学校環境の整備が必要であると考えられます。また、学習・授業については、楽しい理由・楽しくない理由の双方において高い割合を占めており、学力向上に資する指導体制の充実が求められます。

これらのことから、現在、市が進めている「居心地の良い学級づくり」をさらに推進し、親和性の高い学校づくりを進めることで将来に向けた理想の学校づくりの基盤になると考えられます。

児童生徒が描く、自らの将来像としては、学年の進行に伴い、社会性や他者への貢献を重視する傾向が強まっており、地域や社会と関わる教育活動の推進が重要となっています。一方で、学年が上がるにしたがって将来の夢やなりたい職業が「ない」とする回答の割合が高くなっていることから、将来の夢を具体的に描けるよう、支援体制を充実させることも課題であると考えられます。

学習環境については、専門的な教員による一斉指導を基盤としつつ、主体的・対話的で深い学び（探究的）を取り入れた柔軟な学習体制の構築が求められています。加えて、学習面や生活面等への児童生徒の不安に対応できる複数教員による相談・支援体制の整備が必要となっています。

施設面では、体育館の空調整備や多様な活動が可能な空間、交流を促進するフリースペース等へのニーズが高く、教育活動と人間関係づくりを支える施設整備が重要であると考えられます。

以上を踏まえ、児童生徒が安心して学び、協力し合いながら成長できる、魅力ある新しい中学校づくりを進める必要があると考えられます。